

オンライン授業が学習に与える影響とその改善方法

仙台第三高等学校 E7班



背景

コロナの影響により、オンライン授業が普及し、そこに様々な欠点が見つかった。

[1]

そこで、将来同じような状況になったとき、よりよい学習を提供できるようにしたいと考えた。

研究内容・目的

三高生を対象に実験を実施する。

これまでの調査から、グループワークはオンライン授業に効果的であり、普段の授業から数学において重要なことがわかったので、授業においてグループワークをどう取り入れればよいのかを調べる。

調査・実験の方法

三高生16人を対象に、半分にこちらの提示した方法でedupaを用いたオンライン授業を受けてもらう。

まとめ

・1問10点のテストのため変化はそこまで大きくないが、jamboardの使用は学習により影響を与えるのではないか。

・不便に思った点では、会話、意思疎通がしづらいなどの意見が多く見られた。

改善策

・その問題に対して、話し合うべき **ポイント** を提示する

・場の雰囲気がわかるように **顔を出す**

・ **jamboard** を使用して自分の考えなどを共有する

これらの改善策を実施することで、オンライン授業において学習の質が向上するのではないかと考えた。

事後アンケート結果

・グループワークのみ

・jamboard使用

テストの
平均点

62.5点

71.3点

不便に
思った点

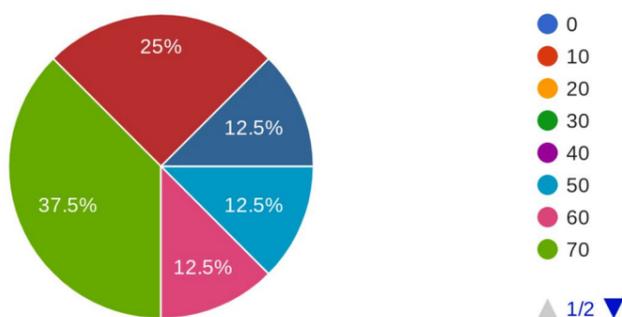
・口頭のみで意思疎通がしづらい

・気軽に質問できなかった

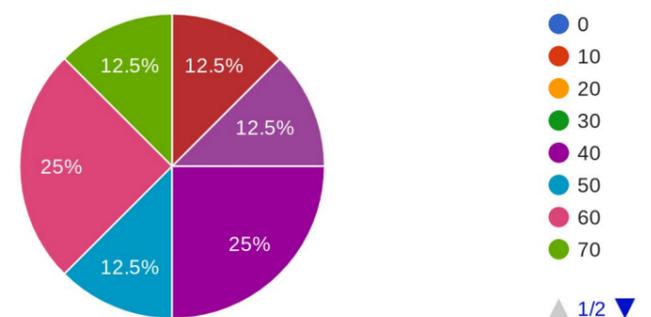
・jamboardの共有が面倒

・気まずい空気があった

テストの得点は何点でしたか
8件の回答



テストの得点は何点でしたか
8件の回答



参考文献

筑波大学附属高等学校 : <http://gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2020/05/21006a1e9ae1b4bbedee23293585ff47.pdf>

東大新聞オンライン : https://www.todaishimbun.org/online_class20200808/ [1]